

令和2年3月24日

利用者受け入れ再開について（通知）

国立三瓶青少年交流の家
所長 宮本 隆正

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、当所では令和2年2月28日（金）から3月24日（火）まで、主催事業の中止及び利用者の受入れを休止しているところですが、明日3月25日（水）から利用者受入れを再開いたします。

ただし、当面の間は、下記の特別措置を取り、引き続き感染防止に努めてまいりますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

利用者の皆様及び関係各位に対し、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

記

- (1) 研修日から起算し、4日前から発熱（37.5度以上）や咳等の症状がある方は入所をご遠慮ください。また、研修中に症状が出た場合にはご帰宅いただきます。
- (2) 検温の実施について
 - ・入所期間中は毎日、利用者全員の検温をしていただきますので、各団体で**体温計を持参**ください。
 - ・就寝前、起床後の2回検温します。2回とも37.5度以上の発熱がある場合は、帰宅の対応をお願いします。
- (3) “つどい”について
 - ・朝・夕のつどいは中止し、交流の家からの連絡は、代表者に直接伝達します。
 - ・団体の代表者は、**17:00と7:00**に事務室にお集まりください。
- (4) 食事の提供について
 - ・食堂入口において、手洗い、アルコール消毒を確実に行ってください。
 - ・バイキングレーンでの会話はご遠慮ください。
（マスクを持参された方は、着席までは、マスクの着用をお願いします。）
 - ・可能な限り、利用者同士の間隔を開けて食事をしてください。
（例：向かい合わない、隣と1席開ける 等）
- (5) 入浴について
可能な限り、混雑を避けるため、改めて時間調整をすることがあります。
- (6) 退所後のお願い
退所後2週間以内に利用者の新型肺炎への感染が発覚した場合は、速やかに当施設へ連絡してください。

研修中の留意事項

- ・定期的に換気するなど、極力密閉空間を避けてください。
- ・近距離での会話や発声、高唱を避けてください。
- ・手洗い、うがい、消毒をこまめに行ってください。